

マンガで学ぶ予防接種 ～染子先生のおはなし～

その⑨ BCGってなあに？

国立感染症研究所 感染症疫学センター



学くん

結核？

染子先生

学くんは
結核を知って
いるかな？



結核は結核菌の感染により起こります。

結核菌に対する免疫はお母さんからもらうことができないため、生まれたばかりの赤ちゃんでもかかる可能性があります。

とくに乳幼児は免疫力が弱いので、全身性の結核菌感染症や、結核性髄膜炎にかかったりすることもあり、重い後遺症が残る場合があります。

BCG ワクチンは、髄膜炎や粟粒結核^{※1}など重症化しやすい乳幼児の結核を防ぐ効果が確認されているので、生後1歳までに受けることとなっています。

※1 血流に乗って全身に結核菌がいきわたり、複数の臓器に結核性病変が形成されることです。



えっ！
もう昔の病気だと思っていた！

結核は今でも
毎年約2万人が
発症している
身近な病気よ



※2
BCG ワクチンは牛型結核菌を弱毒化して作られた生ワクチンです。
BCG ワクチンの接種方法は、わが国では管針法という
スタンプ方式で、上腕の2か所に押し付けて接種します。
それ以外の場所に接種してしまうと、ケロイドなどの副反応が
出る可能性があります。

接種後は、接種箇所を日陰で10分ほど乾燥させてください。
接種してから10日ほど経つと、接種箇所に赤いポツポツや膿が
できる場合があります。この反応は接種後4週頃に最も強くなり、
接種後3か月にほど経つと、瘢痕を残して治っていきます。
これは異常な反応ではなく、BCG ワクチンの接種により結核への
免疫力がついた証です。
自然治癒するまで、包帯や絆創膏をせず清潔に保ってください。
副反応としては接種をした側の腋の下のリンパ節がまれに腫れる事が
あります。また、お子さんが接種前に結核菌に感染している場合は、
接種後10日以内にコッホ現象（接種箇所の発赤、腫脹（はれ）、
化膿をきたし、およそ2週間から4週間で消退し、かさぶたになり
治癒する一連の反応）が起こることがあります。コッホ現象と思われる
反応がお子さんに見られた場合は、すみやかに医療機関を受診して
ください。

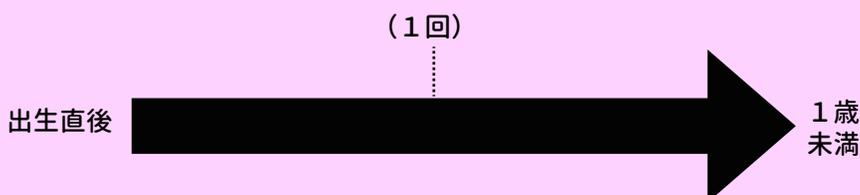
僕もBCGの
痕がある！



※2 BCG とは、ワクチンを開発したフランスのパスツール研究所の研究者の名前を冠した菌：
Bacille Calmette-Guerin（カルメットとゲランの菌）の頭文字をとったものです。

BCG

〔接種年齢〕1歳未満（標準的な接種年齢:生後5か月以上8か月未満）
〔接種間隔・回数〕1回
〔接種方法〕上腕外側の中央部に管針を用いて2箇所（経皮接種）



心配なことが
あったらすぐに
お医者さんに相談
してくださいね！

